

本庄村史資料

神樂講文書

神戸深江
生活文化史料館

目次（松田文書）

一、神樂講帳	1
一、神樂講持地所（地券）村中持証文之事	17
一、神樂講持地所本高及取米明細	18

参考 神樂講関係文書

深山家文書関係

御神樂講儀式目録

- | | | |
|---------------|---------|----|
| 一、神樂講勤方覚 | (寛政八辰) | 6 |
| 一、神樂講中取縮帳 | (嘉永五申) | 14 |
| 一、神樂講中儉約ニ付献立覚 | (天明五巳) | 15 |
| 一、神樂講道具帳 | (天保十二丑) | 16 |
| 一、神樂講諸事入用帳 | (嘉永七寅) | 20 |

永田家文書關係

一、神田譲リ渡畑地証文之事

(嘉永元申)

15

一、神樂講持畑地売渡証券

(明治十六)

68

一、譲リ渡シ畑地証文之事

(明治六)

(追)

51

一、畑地畝下売渡シ証券

(明治十八)

(追)

52

永井正治家文書關係

一、御神樂請帳附講中名前

(元治貳丑)

(四)

3

神楽講帳

此御神楽帳慶長六年表紙年数積損候ニ付今年末卯月ニ被損候紙裏打いたし表紙も仕候。稻荷大明神当庄へ御鎮座致被為候ヨリ無怠務神事之帳ニ御座候間大切にいたし當番相勤候

住古ハ三方之歩合(三方寄合) 上野村 近年中

錢打 祭 翁 高ノ長助 裏打ハ寛延卯月

錢揃 卯月 神 子

慶長六年 弥左衛門 惣 太夫 六月 三郎太夫

次郎左衛門

慶長七年 弥次右衛門 弥 七 新左衛門

甚右衛門

慶長八年 新兵衛 與惣左衛門 藤右衛門

伊 太夫

慶長九年 弥兵衛 弥三兵衛 惣兵衛

彦右衛門

慶長拾年 九右衛門 宗 太郎 加次郎

助左衛門

慶長十一年 五郎兵衛 弥五也衛門 破 損

慶長十二年 破 損 源左衛門 助 五郎

慶長十三年 助左衛門 甚兵衛 五郎右衛門

太郎太夫

慶長十四年 五郎左衛門 楠右衛門 弥左衛門

宗 太夫

慶長十五年 善右衛門 弥次右衛門 弥右衛門

清左衛門

慶長十六年 新左衛門 藤左衛門 久左衛門

作右衛門

慶長十七年 新兵衛 與三左衛門 藤右衛門

源 太夫

慶長十八年 與左衛門 不 明 不 明

不 明

慶長十九年 不 明 不 明 善兵衛

甚右衛門

慶長廿年 志い長助 とう九郎 市也衛門

源左衛門

慶長廿一年 九郎左衛門 與三兵衛

元和三年 甚兵衛 藤兵衛

元和四年 三郎右衛門 五郎左衛門

元和五年	助左衛門	弥治兵衛	仁右衛門	寛永十一年	清左衛門	助左衛門	久兵衛
元和六年	惣太夫	善右衛門	甚右衛門	寛永十二年	六郎兵衛	四郎左衛門	弥七
元和七年	弥右衛門	助左衛門	久兵衛	寛永十三年	勝左衛門	弥七	仁介
元和八年	清左衛門	新 <small>(助)</small> 口	藤四郎	寛永十四年	弥右衛門	新助	源左衛門
元和九年	與一郎	藤左衛門	久右衛門	寛永十五年	藤左衛門	源五介	喜兵衛
元和十年	作右衛門	源兵衛	七右衛門	寛永十六年	久右衛門	作右衛門	源兵衛
元和十一年	藤左衛門	源太夫	與左衛門代	寛永十七年	與左衛門	源五介	喜兵衛
寛永三年	源左衛門	藤兵衛	弥兵衛	寛永十八年	弥左衛門	源五介	喜兵衛
寛永四年	二郎兵衛	甚左衛門	與三左衛門	寛永十九年	助兵衛	新三郎	助太夫
寛永五年	善兵衛	太郎左衛門	長介 <small>かけ物米五升八合五勺づゝ</small>	寛永二十年	弥右衛門	太郎右衛門	長介
寛永六年	九右衛門	九郎左衛門	與左兵衛	寛永二十一年	善太郎	九郎左衛門	清左衛門
寛永七年	甚兵衛	三郎右衛門	五郎左衛門	寛永二十二年	與次兵衛	九兵衛	三郎右衛門
寛永八年	弥一郎	助左衛門	源介	寛永二十三年	弥七郎	九兵衛	三郎右衛門
寛永九年	吉右衛門	惣三郎	六右衛門	寛永二十四年	與一郎	九兵衛	三郎右衛門
寛永十年	仁右衛門	弥兵衛	甚右衛門	寛永二十五年	新十郎	弥一右衛門	忠右衛門
寛永十一年	多郎兵衛	弥兵衛	甚右衛門	寛永二十六年	總太夫	忠右衛門	
寛永十二年	惣太夫	弥兵衛	甚右衛門				
寛永十三年	與七郎	弥兵衛	甚右衛門				

寬永廿一年	源 介	吉右衛門	仁右衛門	承應二年	弥一右衛門	勝太夫	弥次兵衛
寬永廿二年	惣 介	弥三兵衛	惣太夫	承應三年	吉兵衛	吉右衛門	宗 助
正保三年	次 兵衛	與三右衛門	清右衛門	承應四年	仁右衛門	又兵衛	五郎左衛門
正保四年	甚左衛門	六郎兵衛	忠右衛門	明曆二年	長左衛門	惣太夫	源太夫
正保五年	勝左衛門	仁 助	新 介	明曆三年	源左衛門	與三右衛門	藤兵衛
慶安二年	忠 兵衛	作右衛門	助兵衛	明曆五年	善右衛門	甚左衛門	藤右衛門
慶安三年	源兵衛	源五介	喜兵衛	萬治三年	善太夫	惣左衛門	長右衛門
慶安四年	助兵衛	太郎兵衛	九右衛門	萬治四年	六兵衛	仁右衛門	新 助
慶安五年	長二郎	仁兵衛	與治兵衛	萬治五年	善左衛門	善左衛門	作右衛門
慶安六年	善兵衛	加左衛門	與兵衛	寬文三年	忠兵衛	藤左衛門	新兵衛
	清右衛門				惣左衛門	孫右衛門	
	與三兵衛				久右衛門		
	助左衛門				源五介		

寬文四年	喜兵衛	助兵衛	彌左衛門	寬文十四年	仁右衛門	茂兵衛	傳右衛門
	九兵衛				七右衛門		
寬文五年	太郎兵衛	市右衛門	惣左衛門	延宝三年	四郎左衛門	三右衛門	又左衛門
	九左衛門				新五兵衛		
寬文六年	三良右衛門	源左衛門	九郎左衛門	延宝四年	理右衛門	弥兵衛	忠右衛門
	清左衛門				弥市兵衛		
寬文七年	善兵衛	仁兵衛	吉兵衛	延宝五年	佐兵衛	五郎左衛門	弥三兵衛
	八右衛門				平兵衛		
寬文八年	八兵衛	彦左衛門	源兵衛	延宝六年	又兵衛	市郎右衛門	長左衛門
	久太夫				吉右衛門		
寬文九年	與三兵衛	加左衛門	加右衛門	延宝七年	源右衛門	一良兵衛	市左衛門
	九右衛門				小左衛門		
寬文十年	與兵衛	甚右衛門	甚兵衛	延宝八年	善右衛門	與右衛門	善太夫
	惣兵衛				加兵衛		
寬文十一年	弥一右衛門	源太夫	太左衛門	延宝九年	藤右衛門	久左衛門	六良兵衛
	忠助				庄兵衛	甚左衛門	平右衛門
寬文十二年	弥二兵衛	勘左衛門	與三右衛門	延宝十年	三良兵衛		
	二郎左衛門				仁左衛門	清兵衛	源左衛門
寬文十三年	吉左衛門	作右衛門	次兵衛	天和三年	忠兵衛		
	忠右衛門						

天和四年 作右衛門 理兵衛 久右衛門

理右衛門 元禄八年 新左衛門 四郎左衛門 三右衛門

貞享元年 孫兵衛 不 明 太良左衛門 七左衛門

貞享三年 九兵衛 二良兵衛 元禄九年 又左衛門 傳兵衛 理右衛門

與兵衛 市右衛門 孫左衛門 元禄十年 弥兵衛 清左衛門 佐兵衛 四郎太夫

貞享四年 九左衛門 九郎左衛門 元禄十一年 平兵衛 中右衛門 善左衛門 市郎右衛門

貞享五年 八右衛門 伊右衛門 八兵衛 元禄十二年 弥三兵衛 長左衛門 七郎右衛門 市郎兵衛

源兵衛 久太夫 與三兵衛 元禄十三年 市左衛門 小左衛門 弥惣右衛門

十右衛門 甚右衛門 七郎兵衛 元禄十四年 與右衛門 傳左衛門 久兵衛

孫太夫 忠 介 源 介 元禄十五年 六良兵衛 六兵衛 伊兵衛

次郎左衛門 與三右衛門 勘右衛門 元禄十六年 三郎兵衛 仁左衛門 清兵衛

仁 助 善右衛門 三右衛門

九良兵衛 太良兵衛 平兵衛

元禄七年 太兵衛 茂兵衛 惣右衛門

善右衛門

元禄六年 九良兵衛 太良兵衛 平兵衛

元禄五年 次郎左衛門 與三右衛門 勘右衛門

元禄四年 吉左衛門 忠 介 源 介 元禄十四年 與右衛門 傳左衛門 久兵衛

元禄三年 惣兵衛 甚右衛門 七郎兵衛 元禄十五年 六良兵衛 六兵衛 伊兵衛

元禄二年 孫太夫 忠 介 源 介 元禄十六年 三郎兵衛 仁左衛門 清兵衛

元禄元年 孫兵衛 不 明 太良左衛門 七左衛門 傳兵衛 理右衛門

元禄七年 太兵衛 茂兵衛 惣右衛門

元禄十七年	源左衛門 利兵衛	忠兵衛	伊左衛門	正徳四年	太郎兵衛 惣左衛門	茂兵衛	宗右衛門
元禄十八年	次右衛門 甚 <small>ひがし</small> 助	弥兵衛	市兵衛	正徳五年	新右衛門 徳左衛門	七兵衛	四郎左衛門
宝永三年	與左衛門 次兵衛	善助	次郎兵衛	正徳六年	六左衛門 弥兵衛	平左衛門	理右衛門
宝永四年	吉左衛門 勘兵衛	與兵衛	九左衛門	正徳七年	六右衛門 善左衛門	五郎左衛門	中右衛門
宝永五年	仁兵衛 久左衛門	與次兵衛	吉兵衛	享保三年	長左衛門 彦右衛門	八良兵衛	七良右衛門
宝永六年	久右衛門 宗兵衛	與三兵衛	十右衛門	享保四年	市良兵衛 五良兵衛	作右衛門	市左衛門
宝永七年	助左衛門 忠助	七郎兵衛	十兵衛	享保五年	小左衛門 仁右衛門	弥惣右衛門	與次右衛門
宝永八年	源助 権兵衛	弥次兵衛	次郎左衛門	享保六年	傳左衛門 嘉右衛門	久兵衛	左左衛門
宝永九年	新兵衛 玄順	勘右衛門	九良兵衛	享保七年	六兵衛 三良兵衛	伊兵衛	甚助
正徳三年	太兵衛 吉左衛門	半兵衛	善右衛門	享保八年	仁左衛門 嘉兵衛	庄左衛門	三右衛門

享保九年	新助	重助	伊左衛門	享保十九年	吉右衛門	九郎兵衛	太兵衛
	五 <small>ひがし</small> 兵衛			忠助			
享保十年	善市郎	與左衛門	善助	享保廿年	平兵衛	太良兵衛	善右衛門
	次良兵衛			善左衛門			
享保十二年	次兵衛	七良左衛門	與兵衛	享保廿一年	善吉郎	新右衛門	七兵衛
	孫太夫			平右衛門			
享保十二年	九左衛門	勘兵衛	十左衛門	享保廿二年	四郎左衛門	徳左衛門	六左衛門
	西 <small>五</small> 兵衛			又左衛門			
享保十三年	仁兵衛	與次兵衛	藤右衛門	元文三年	理右衛門	弥兵衛	六右衛門
	喜左衛門			忠左衛門			
享保十四年	吉兵衛	源兵衛	久右衛門	元文四年	五郎左衛門	中右衛門	善左衛門
	兵左衛門			長左衛門			
享保十五年	九兵衛	重右衛門	宗兵衛	元文五年	八郎兵衛	七郎右衛門	彦右衛門
	茂左衛門			善四郎			
享保十六年	助左衛門	七郎兵衛	平右衛門	元文六年	市郎兵衛	作右衛門	左兵衛
	清右衛門			市右衛門			
享保十七年	孫右衛門	小右衛門	弥次兵衛	寛保二年	五郎兵衛	小左衛門	弥惣右衛門
	市右衛門			藤左衛門			
享保十八年	次郎左衛門	與右衛門	與三兵衛	寛保三年	與次右衛門	仁右衛門	傳左衛門
	新兵衛			平三郎			

寬保四年	久兵衛	李左衛門	六郎兵衛	寶曆五年	宗兵衛	茂左衛門	甚右衛門
	宗七				七郎兵衛		
延享二年	伊兵衛	德兵衛	三郎兵衛	寶曆六年	平右衛門	小右衛門	弥次兵衛
	彦左衛門				重右衛門		
延享三年	仁左衛門	庄左衛門	三右衛門	寶曆七年	治郎左衛門	與右衛門	與惣右衛門
	源兵衛				吉右衛門		
延享四年	嘉兵衛	新助	十助	寶曆八年	太兵衛	平 ^西 兵衛	九兵衛
	庄九郎				九良兵衛		
延享五年	五兵衛	與左衛門	善市郎	寶曆九年	善兵衛	善右衛門	太良兵衛
	庄九郎				角兵衛		
寬延三年	次良兵衛	次兵衛	大良左衛門	寶曆十年	善吉郎	新右衛門	七兵衛
	九郎左衛門				忠右衛門		
寬延四年	與兵衛	弥左衛門	徳左衛門	寶曆十一年	平右衛門	六左衛門	又左衛門
	助次郎				清七		
寬延五年	十左衛門	仁兵衛	與次兵衛	寶曆十二年	利右衛門	弥二兵衛	六右衛門
	市兵衛				平五郎		
寶曆三年	藤右衛門	喜左衛門	吉兵衛	寶曆十三年	忠左衛門	五郎左衛門	仲右衛門
	權兵衛				善助		
寶曆四年	久左衛門	久太夫	十右衛門	寶曆十四年	善左衛門	長左衛門	彦右衛門
	權左衛門				新五兵衛		

寶曆十五年	八良兵衛	七良右衛門	善四郎	安永四年	與左衛門	善一郎	庄九郎
	十良右衛門				次兵衛		
明和三年	七良右衛門	一良兵衛	作右衛門	安永五年	太郎左衛門	九郎左衛門	九左衛門
	喜兵衛				伊兵衛		
明和四年	太兵衛	市左衛門	五良兵衛	安永六年	十左衛門	仁兵衛	與次兵衛
	太郎兵衛				吉兵衛		
明和五年	弥三右衛門	小左衛門	藤左衛門	安永七年	太郎左衛門	市兵衛	藤左衛門
	清右衛門				喜左衛門		
明和六年	與次右衛門	仁右衛門	傳右衛門	安永八年	權兵衛	久左衛門	權左衛門
	清九郎				西五兵衛		
明和七年	平三郎	李左衛門	六郎兵衛	安永九年	久太夫	茂左衛門	甚右衛門
	庄助				清三郎		
明和八年	惣左衛門	伊兵衛	徳兵衛	安永十年	七郎兵衛	平右衛門	小左衛門
	忠助				徳左衛門		
明和九年	彦左衛門	仁左衛門	庄左衛門	天明二年	弥次兵衛	市右衛門	五兵衛
	庄八				利兵衛		
明和十年	三右衛門	源兵衛	嘉兵衛	天明三年	治左衛門	與右衛門	新兵衛
	藤兵衛				宗兵衛		
安永三年	源左衛門	忠兵衛	伊右衛門	天明四年	吉右衛門	太兵衛	平兵衛
	庄兵衛				甚吉		

天明五年	久郎兵衛	善右衛門	太郎兵衛	寛政七年	左左衛門	六郎兵衛	庄助
	角兵衛				惣七		
天明六年	善兵衛	善吉郎	七兵衛	寛政八年	惣左衛門	伊兵衛	徳兵衛
	又左衛門				勘左衛門	東	
天明七年	忠右衛門	平右衛門	六左衛門	寛政九年	忠助	彦左衛門	仁左衛門
	利右衛門				庄左衛門		
天明八年	平五郎	五郎左衛門	忠左衛門	寛政十年	庄八	三右衛門	源兵衛
	仲右衛門				次郎兵衛		
天明九年	忠左衛門	仲右衛門	善助	寛政十一年	藤兵衛	庄兵衛	友八
	彦右衛門				字平次		
寛政二年	善四郎	八郎兵衛	長左衛門	寛政十二年	源左衛門	與左衛門	善一郎
	清兵衛				弥左衛門		
寛政三年	十郎右衛門	一郎兵衛	作右衛門	享和元年	十助	庄九郎	治兵衛
	喜兵衛				六右衛門		
寛政四年	左兵衛	五郎兵衛	市左衛門	享和二年	伊兵衛	九郎左衛門	新右衛門
	太兵衛				弥右衛門		
寛政五年	弥三右衛門	小左衛門	藤左衛門	享和三年	弥三右衛門	與次兵衛	與兵衛
	清右衛門				弥兵衛		
寛政六年	與次右衛門	仁右衛門	久兵衛	文化元年	喜平次	十左衛門	市兵衛
	清次郎				源介		

文化二年 太郎左衛門 藤右衛門 市郎右衛門

文化十二年 善左衛門 太郎兵衛 六左衛門

新左衛門

市右衛門

文化三年 久左衛門 權左衛門 五兵衛

文化十三年 新五兵衛 五郎左衛門 忠右衛門

助次郎

善 威

文化四年 茂左衛門 久太夫 清三郎

文化十四年 彦右衛門 長左衛門 又左衛門

茂兵衛

作左衛門

文化五年 甚右衛門 七郎兵衛 徳左衛門

文政元年 休 庄右衛門 善四郎

宗五郎

八郎兵衛

文化六年 治郎左衛門 弥二兵衛 五兵衛

文政二年 四月朔日 清兵衛 喜兵衛 九兵衛

平右衛門

源次郎

文化七年 新兵衛 與右衛門 七兵衛

文政三年 平三郎 喜兵衛 九兵衛

治兵衛

文政三辰四月朔日則講中相對之上氏神御

文化八年 吉右衛門 太兵衛 宗兵衛

普請掛リニ相成候ニ付相休申候

平四郎

市郎兵衛

文化九年 九郎兵衛 善右衛門 平兵衛

文政三辰年々相休 十左衛門 九兵衛

五郎八

權兵衛改 六

文化十年 善兵衛 角兵衛 平右衛門

文政三年 源次郎 喜兵衛 九兵衛

友三郎

平三郎

文化十一年 利右衛門 善吉郎 利兵衛

文政五年 四月 佐兵衛 善助 徳右衛門

權兵衛

市左衛門 嘉永六年々休

文政五年年々則講中相對之上氏神御普請
掛休申候

文政六年 四月二十九日
五郎兵衛 小左衛門 太兵衛

文政七年 四月五日
弥三右衛門 藤左衛門 久兵衛

文政八年 四月五日
與次右衛門 仁兵衛 清次郎
天保九年々休

文政九年 三月廿九日
甚兵衛 安政四年々休
金兵衛 六郎兵衛 庄助

文政十年 四月五日
惣左衛門 伊兵衛 徳兵衛

文政十一年 四月十一日
善左衛門 天保九年々休
彦左衛門 勘左衛門 庄左衛門

文政十二年 四月朔日
仁左衛門 三右衛門 庄兵衛

文政十三年 四月朔日
藤三郎 天保九年々休
源兵衛 藤兵衛 和助

天保一一年 四月朔日
安政六未當時相統人無之付相休申候
宇平次 友八 小右衛門

新五郎

天保三年 三月廿六日
善市郎 常右衛門 庄八

天保四年 清左衛門 伊兵衛 庄九郎

天保五年 四月三日
清五郎 休
弥惣左衛門 新左衛門 栄五郎

天保六年 忠助 弥兵衛 久右衛門

天保七年 三月廿六日
權三郎 当时休
源左衛門 與左衛門 與兵衛

天保八年 四月三日
喜平次 重左衛門 喜左衛門

天保九年 市兵衛 藤右衛門 新左衛門 喜三郎

当年之儀ハ米高ニ付役人中式相濟式外講
中白米式升ヅ、燒物料として錢百文ツ、
賦ル

米高直ニ付役人中ニ而式相濟 白米式升
ツ、燒物共賦ル

天保九年 市兵衛 藤右衛門 新左衛門 喜三郎

天保九年 市兵衛

天保九年 市兵衛

天保九年 市兵衛

天保九年 市兵衛

天保九年 市兵衛

天保十年 久左衛門 權左衛門 太良左衛門
三月廿六日 甚四良

当年焼物段々搜索御座候得共小むろも無之
候ニ付は満ちにて仕候 小むろ添可申候処
是も無之依之あしを添可申様相談致候得共
当日にて小むろ出候ハ、何程少分ニ而もあ
しを小むろに可致様取極置候處則当日三日
前ニ小むろ調候ニ付此分右札不失候相用候
依而相記置候

天保十一年 茂左衛門 宗五良 弥二兵衛
四月二日 久太夫

当年鯉焼物無之故段々精落致候得共無御座候
ニ付講中一統相談之上鯉節ニ相定メ但目方五
拾参勿致式本塩小むろ相添相納可申候 以上
天保十二年 閏正月卅日大御所様薨御被為遊二月六日ヨ
四月九日 リ御停止ニ而祭礼相延四月十三日祭礼可仕ニ
付神楽九日勤申候

甚右衛門 徳左衛門 嘉平次
茂兵衛 慶應四年休ニ相成 休

天保十三年 善吉 七兵衛 治兵衛
三月廿六日 留五郎

当年鯉焼物無之故段々搜索仕候得共無御
座候ニ付講中一統相談之上鯉節小鯉相添
相納申候但シ目方五拾参勿ニ而老本才へ
天保十四年 治郎左衛門 與次兵衛 源 助
四月朔日 七郎兵衛

当年鯉焼無之故段々精落仕候得共無御
座候ニ付講中一統相談之上鯉節ニ小鯉
相添相納申候目方五十三勿老本才へ
天保十五年 吉右衛門 平次郎 角兵衛
四月二日 太兵衛

当年塩鯛浜焼無之候ニ付生鯛切塩いたし
相納可申候
弘化二年 九郎兵衛 善右衛門 五兵衛
四月八日 権兵衛

弘化三年 善兵衛 友三良 利右衛門
四月十三日 太郎兵衛
当年之儀ハ例年之鯉焼物無御座候ニ付講
中一同相談之上鯉節ニ小鯉相添納可申候

但經節目方ハ五拾參匁ツ、先年ヨリ相定有之候ニ付右之趣相斷可申候

以上

弘化四年
四月朔日

善左衛門 善吉郎 平兵衛
五郎左衛門

当年鯉焼物所々精落仕候得共無御座候ニ付

講中一同相談之上鯉節ニ相定メ小鯉相添納

可申候右之趣御斷書申候 以上

嘉永元年
四月七日

忠左衛門 市右衛門 善太郎
平右衛門

当年鯉焼物無之候ニ付所々精落致候得共無

御座候ニ付無摠相談之上鯉節小鯉相添但シ

目方五拾目ニ相定可申事

嘉永二年 長左衛門 惣七郎 作次郎

新五兵衛

当年之儀ハ氏神御興番ニ相当リ一統相談之

上込ニ而相勤可申候

嘉永三年
三月晦日

勝次郎 又左衛門 作左衛門
忠右衛門

嘉永四年
四月六日

権 六 善四郎 善兵衛
市良右衛門

当年之儀ハ米高ニ付役人中式相済尤外講

中へ白米式升宛焼物料として錢百文ツ、

賦ル

嘉永五年
四月六日

源次郎 徳右衛門 久兵衛
與三兵衛

嘉永六年
三月晦日

五良兵衛 利兵衛 仲右衛門
藤平治

嘉永七年
四月六日

宗 詮 市良兵衛 藤左衛門
半三郎

近年凶作ニ付講中相談之上役人中式相済

尤外講中白米式升焼物料として錢百文宛

賦候

安政二年
四月六日

徳兵衛 次右衛門 仁右衛門
権次郎

安政三年
四月十二日

彦左衛門 勘左衛門 幸左衛門
久兵衛

当年之儀ハ氏神大破損ニ付講中相談之上
相休尤講中へ白米式升為焼物料錢百文宛

相賦申候

安政四年 四月五日 庄左衛門 新五郎 六良兵衛

安政五年 四月五日 伊兵衛 弥三右衛門 定五郎

藤兵衛

当年之儀ハ焼物難調講中一統相談之上ニ
正届ニ相断可申候

安政六年 佐兵衛 與次右衛門 源兵衛

宇平次

当年之儀ハ神役ニ相当候上猶又氏神御普

請ニ付込ニ相成候

万延元年 三月廿八日 仁左衛門 清左衛門

庄兵衛

当年之儀ハ氏神御普請ニ付講中相談之上

込ニ相成候 以上

覚

神楽講相勤候儀ハ前年ノ本飯之節ハ村方

ノ銀三百目当番へ相渡候処猶又込ニ而ハ

銀子相渡不申候処近年諸式高直ニ付萬延

元年申年ノ一統相談之上本飯ニ而銀五百目

村方ノ相渡尤込成時ハ銀百五拾匁相渡可
申候右之通相談相定候 以上

万延元年閏三月廿八日

文久元年 四月四日 九良左衛門 治兵衛 庄 八

善市郎

当年之儀ハ米穀高直ニ付講中相談之上ニ
統御酒ニ相成候ニ付而ハ当番へ銀三百目
相渡可申候 尤本番ニテ銀五百目相渡可
申約定ニ御座候 以上

文久二年 四月十日 弥惣左衛門 栄三郎 伊兵衛

三良兵衛

当年之儀ハ焼物段々精落仕候得共焼物無
之候ニ付一統相談之上式正届申候相成可

申候 以上

文久三年 八月兵衛 仁兵衛

四月廿九日

久右衛門

当年米穀高直ニ付講中相談之上ニ統御酒

ニ相成申候尤講中へ米式升宛焼物料とし

て銀百文宛相賦申候 以上

元治元年 四月四日 弥兵衛 善左衛門 弥右衛門

四月四日

新左衛門

元治二年
四月十日

久左衛門 市兵衛 喜平治
源左衛門

当年之儀ハ氏神御輿番ニ而一統相談之上
込ニ而相勤可申候講中へ米式升焼物料と
して銀札沓匁宛賦申候

慶應二年

九右衛門 久四郎 與兵衛
友八

当年之儀ハ講中一統相談之上惣御酒ニ相
成尤當番へ米式石五斗相渡此代銀沓貫百
拾匁五分相渡申候事焼物料銀拾分宛相賦
申候 以上

慶應三年
四月三日

甚右衛門 重右衛門 権左衛門
弥次兵衛

当年之儀ハ米穀稀成大高直ニ付講中一統
相談之上込ニ相成掛米不寄仕焼物料とし
て銀札拾匁ツ、相賦可申候當番へ銀五百
匁相渡可申候 以上

慶應四年
四月八日

茂左衛門 喜作 岩三郎
清三郎

当年之儀ハ諸事米価大高直ニ付講中一統

相談之上込ニ相成尤一同へ白米式升銀札
拾匁

明治五年
四月九日

治郎左衛門 喜三郎 茂兵衛
八右衛門

但シ此間本番 但シ是迄申年迄三ヶ年休
ニ相成申候
宗五郎 清右衛門 久作
三右衛門

神樂講持地所(地券)村中持証文之事

証券

字神樂新田 旧字並反別也

一、畑地 六反四畝歩 此地券証拾壹枚

字金ヶ田 旧字並反別也

一、田地 貳反貳畝廿七歩 此地券証貳枚

右惣高五石六斗六升九合 旧石高也

此改正惣反別

旧字同断 字神樂新田改正字番号第七番

一、畑方地 壹町七反九畝拾八歩

旧字同断 字神樂新田改正字番号第七番

一、田方地 六反九畝歩

旧字金ヶ田 字宮ノ後改正反別番号三十七番

一、田方 三反壹畝六歩

改正反別総計也

合貳町七反九畝拾四歩

前題之地所筆数分番号共村方名寄帳面ニ記載有之候通不殘神樂講中持ニ御座候。何分多人數之事故地券証之儀ハ村中持ト記載有之候得共前分之通全

神樂講持ニ御座候依之證念連印仕為後年書置証券依而如件

明治九年丙子一月

戸長 永井庄左工門

副長 中田秀逸

同断 岡田庄蔵

世話人 世話人 什長惣代 本田彦右工門

右 同断 岡田新左工門

世話人 松井善太郎

世話人 上増喜左工門

同断 松尾仁左工門

同断 旭権 六

御神樂講中

神樂講持地所本高及取米明細

一、貳石九斗三升六合	本高	同四斗	同
物成 貳石三斗九升三合	免八ツ卷分五厘	同卷斗	阪口拳石
一、卷石壹斗四升	本高	同三斗	同
物成 九斗貳升九合壹勺	免 同断	同貳斗	同
一、壹斗七升六合	天保四巳年畑田成起返シ	同壹斗四升七合	同
物成 壹斗三升貳合		同五升	同
一、貳斗五升六合	去ル辰年起返シ	同二斗一升八合	永田平治郎
一、四斗三升二合	東永井神樂新田内荒所	同二斗貳升八合	同
一、七斗貳升六合	去ル辰年起返シ	同壹斗八升四合	納多伊兵衛
物成 九升		同二斗一升三合	岩井善一郎
高五石六斗六升九合	合四石貳斗三升八合壹勺	同三斗八升七合	宮内久左衛門
七斗廿八錢加へ代三拾円八拾五錢三厘四毛		同貳斗一升貳合	岡村卯兵衛
又七拾錢八厘六毛高卷石ニ付拾貳錢五厘打		同壹斗五升四合	松井善太郎
三拾壹円五拾六錢貳厘		同貳斗九升四合	宮内久左衛門
内取米左ニ		同貳斗八升三合	灘井音松
米貳石四斗	鳥井七兵衛	同貳斗九升五合	西網弥三左衛門
同卷石四斗八升	納多茂兵衛	同壹斗貳升七合	田中治兵衛
同卷石七斗六升	阪口拳石	同壹斗五升八合	同
同三升	同	同壹斗三升八合	同
	人	同七升	人

同貳升 阪上八郎兵衛

同五升七合 永尾嘉七

同壹斗四升四合 灘井小右衛門

ノ拾石五斗壹升六合

代七拾六匁五拾六錢五厘

内卅一匁五拾六錢二厘

御上納金

米三斗 村方へ手數料

貳匁拾八錢四厘

五拾錢 祭礼場料

貳拾錢 神樂料

五拾錢 提灯三人足賃

六匁八拾六錢八厘

改正入費金割掛り

七拾九錢八厘

地券証十三枚名前

切替印稅御上納金

五錢 届出筆者料

本庄村史資料

神樂講文書

一九八八年八月十日発行

編著者 本庄村史編纂委員会

発行所 神戸深江生活文化史料館

神戸市東灘区深江本町三―五―七

印刷所 印刷ショップ フタバ

